

ユーミックス

U-MIX

シングルワンホール混合栓

..... KXS87JT・KXS87J-1-T
(寒冷地用・・KXS87JTC・KXS87J-1-TC)

施工説明書

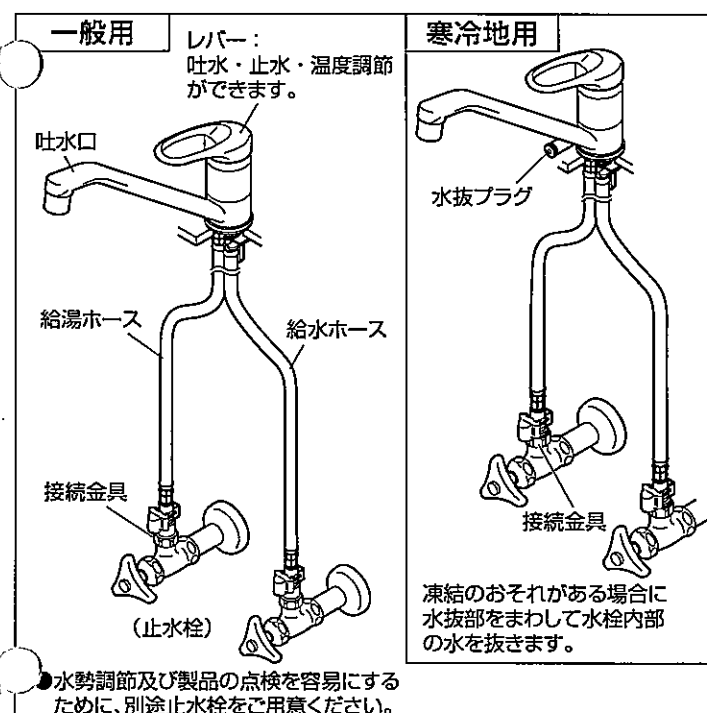
施工の前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

お客様へ
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

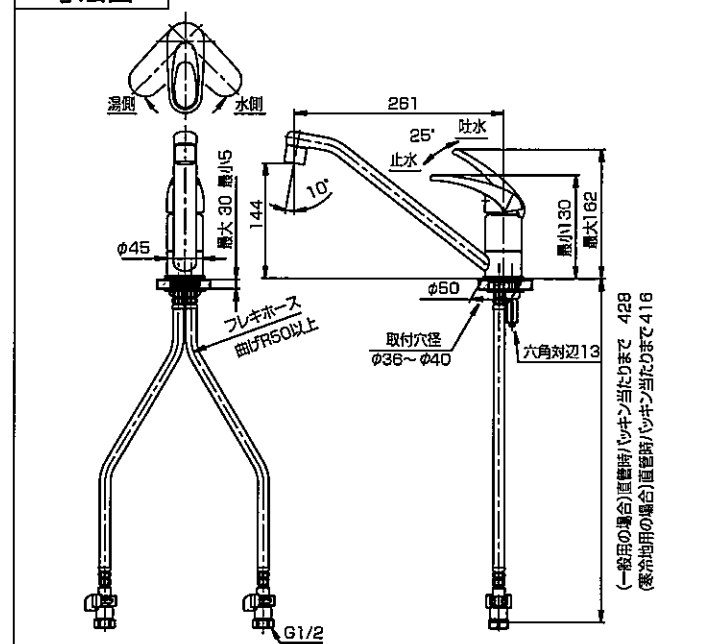
工事店様へ
施工後、この説明書をお客様へお渡してください。

本製品について 各部の名称・寸法図

- 本製品は、レバーで吐水・止水・温度調節ができる操作しやすい混合栓です。
- 吐水・止水が簡単に行えますので、節水にも役立ちます。



寸法図



施工について 施工に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- 施工は、水道法、その他の関係する法規などに従って行ってください。

用語および記号の説明

- 注意**.....「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」
-「注意しなさい!」（上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。）
-「してはいけません!」（一般的な禁止記号です。）
-「分解してはいけません!」（一般的な分解禁止記号です。）
-「指示通りにしなさい!」（一般的な行動指示記号です。）

注意

- 修理技術者以外の方は、水栓本体内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因になります。
- 製品に強い力や衝撃を与えないでください。故障や水漏れの原因になります。
- 湯水を逆に配管しないでください。水を出そうとしても湯が出て、やけどをする事があります。
- 給湯温度は85℃より高温で使用しないでください。85℃より高温でご利用になると、器具の寿命が短くなり、水栓が破損し、水漏れのため家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 同梱の部品以外は使用しないでください。故障や水漏れの原因になります。
- (寒冷地用の場合)
凍結が予想される場所でご使用になる場合は「寒冷地用の水抜方法」を参照の上、凍結予防を確実に実施してください。部品が破損し、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- (寒冷地用の場合)
水抜部は水抜き以外の目的で開けないでください。水抜部をいきなり開けると高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

施工について 適切な使用条件

〔水圧について〕

給水・給湯圧力	最低必要水圧	最高水圧
	0.05MPa(流動圧)	0.75MPa(静水圧)

- 給水・給湯圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁などで0.2~0.3MPa程度に減圧してください。
- 給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。
- 給湯圧力は必ず0.05MPa以上にしてください。
- 接続金具部に逆止弁なしのため、湯水圧力差により万が一逆流が発生する場合、ギャクシベンKXS(別売)を接続金具に組み付けてください。

〔給湯機について〕

使用最高温度	85℃以下
--------	-------

- 給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするために最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 誤操作などによるやけど防止のため、42~60℃給湯をおすすめします。
- 給湯に蒸気を使用しないでください。

〔水質・用途について〕

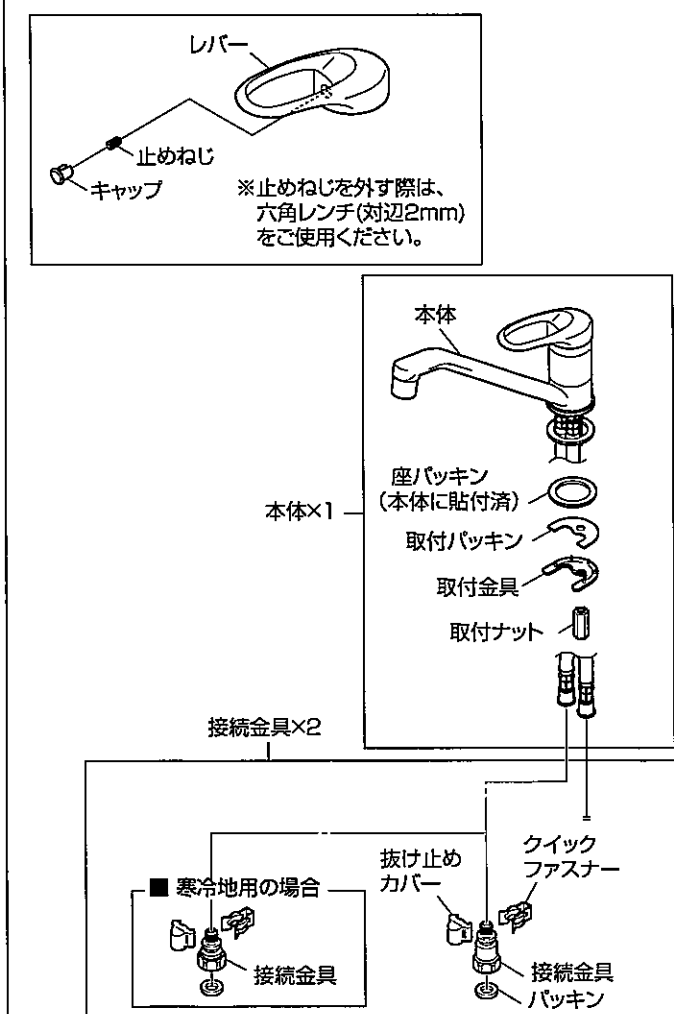
使用可能水質	水道水及び飲用可能な井戸水
用途	一般住宅用

施工について 施工前のご注意

- 給水は、上水道に接続してください。
- 取付後の保守点検のために必ず止水栓(別売)と点検口を設けてください。
- 止水栓は、ストレーナ付をおすすめします。
- 開梱、施工の際は製品に傷をつけないようご注意ください。

施工について 梱包明細

- 施工説明書・取扱説明書「保証書付」×各1

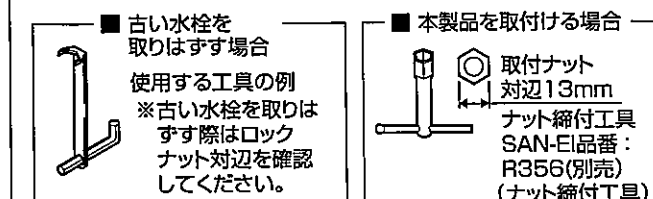


- 通水検査をしていますので水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

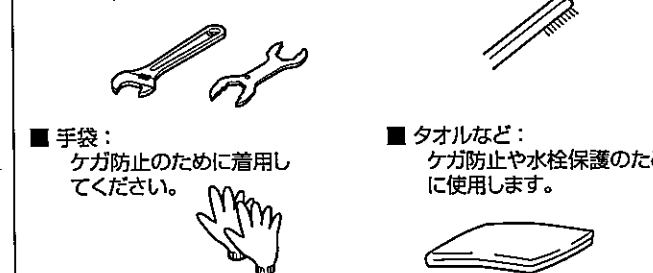
施工について 施工手順

主な工具類

- ナット締付工具：水栓取付足のロックナットをまわす時に必要です。



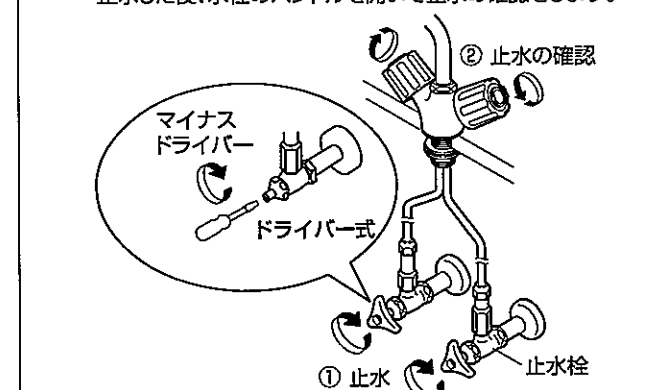
- スパナ・モンキーレンチなど：接続金具のナットや袋ナットがまわせる工具。
- 使い古しのハブラシなど：取付穴周囲などの掃除ができるもの。



- ぞうきんなど：配管中の残り水を拭くのに使用します。
- マイナスドライバー：止水栓がドライバー式の場合に必要な工具

A 古い水栓の取りはずし ※新設の場合は裏面Bに進んでください。

- 湯・水の止水栓を開めます。
カウンター下の止水栓を右にまわして止めます。
止水した後、水栓のハンドルを開いて止水の確認をします。



- ナットを順番にゆるめて、古い水栓をはずします。

アドバイス

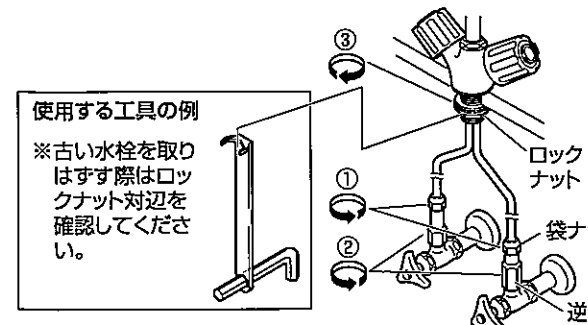
残り水を受けるためぞうきんを用意してください。

注意

- ねじで手を切る場合があります。ご注意ください。
- 湯側の残り湯にご注意ください。

使用する工具の例

※古い水栓を取りはずす際はロックナット対辺を確認してください。



B 新しい水栓の取付け

3 取付穴周囲のゴミを取り、新しい水栓を取付けます。

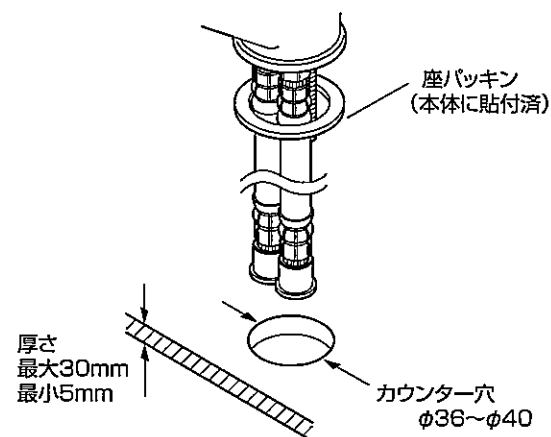
注意

配管内にゴミなどが混入すると漏水や水栓の故障の原因となります。
特に新設の場合は、ゴミなどが混入しているため、通水して配管内のゴミを洗い流してください。

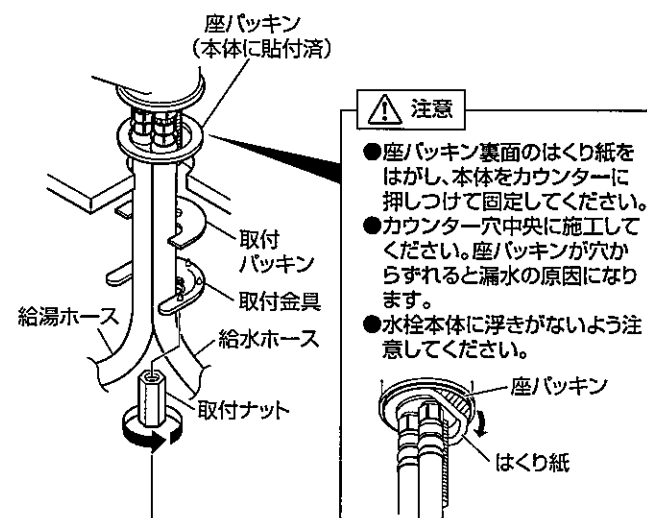
(1)カウンター穴の寸法の確認を行ってください。

注意

カウンターに厚みがない場合や、取付面が弱い場合は補強材などを設けて本体を確実に固定してください。

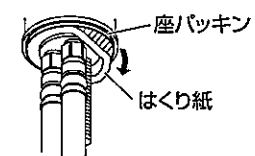


(2)本体が正面を向くように締付工具で固定してください。



注意

- 座パッキン裏面のはくり紙をはがし、本体をカウンターに押しつけて固定してください。
- カウンター穴中央に施工してください。座パッキンが穴からずれると漏水の原因になります。
- 水栓本体に浮きがないよう注意してください。



注意

- 取付時にレバーなど可動部分を持たないでください。破損のおそれがあります。
- 緩みがないように確実に締めてください。ナットが確実に締付けられていないと、本体が傾いたり水が漏れることがあります。
- パッキンが入っていることを確認してください。パッキンが入っていないと水漏れのおそれがあります。

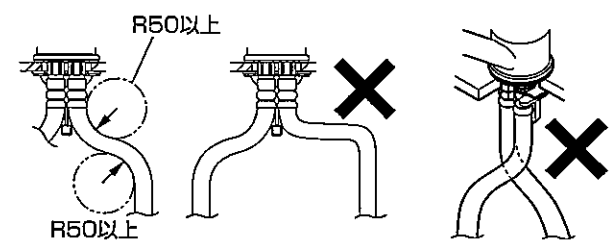
取付ナット
対辺13mm
ナット締付工具
SAN-EI品番:
R356(別売)
(ナット締付工具)

注意

給水・給湯ホース施工上の注意点

- 給水・給湯ホースを必要以上の力で曲げて折らないように注意してください。
(ホースが万が一折れた場合は、指でつまんでもとどおりにしてください。)
- 給水・給湯ホースの折れにご注意ください。
ホースの最小曲げ半径は50mmです。
- 給水・給湯ホース同士の不要な接触は避けてください。
摩擦による外傷で、給水・給湯ホースの性能の劣化の可能性があります。
- 給水・給湯ホースを水栓本体端面から極端に屈曲して施工しないでください。
- 給水・給湯ホースを無理に引っ張らないでください。

※上記注意事項は必ず守ってください。
給水・給湯ホースが折れ、折れた部分で早期破壊を生じる可能性があります。



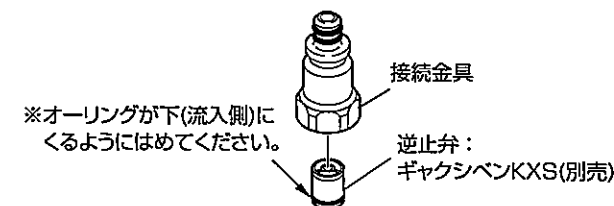
4 接続金具を取付けます。

(別売の逆止弁を取付ける場合のみ)

(1)逆止弁を接続金具に取付ける。

逆止弁を取付ける場合は、接続金具を止水栓などに固定する前に、下図のように接続金具に取付けてください。

※逆止弁には、ギャクシベンKXS(別売)をご使用ください。



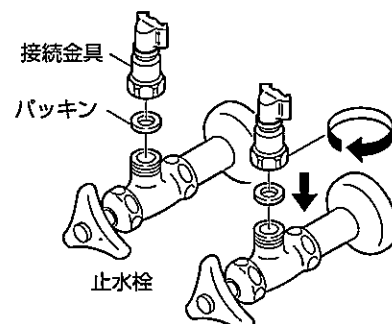
※オーリングが下(流入側)にくるようにはめてください。

注意

- 逆止弁の挿入方向は間違えないでください。
- オーリングの傷、ゴミかみに注意してください。
- 通水確認をして湯・水が出ることを確認してください。
- 逆止弁コアを目的以外の用途に使用しないでください。

(2)接続金具を止水栓などに固定する。

カウンター表面から給水・給湯ホース先端までの長さの確保を行ってから接続金具を止水栓などに固定してください。

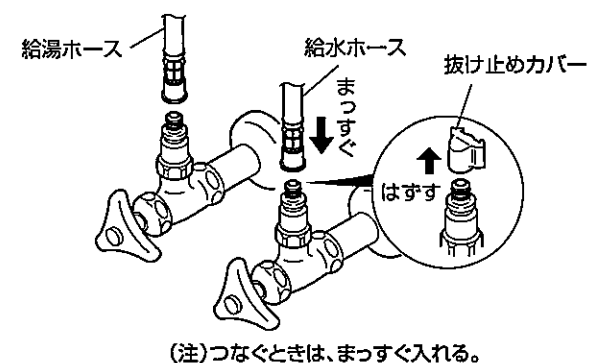


注意

- 緩みがないように確実に締めてください。接続金具が確実に締付けられていないと、水が漏れることがあります。
- パッキンが入っていることを確認してください。パッキンが入っていないと水漏れのおそれがあります。

5 接続金具と給水・給湯ホースを接続します。

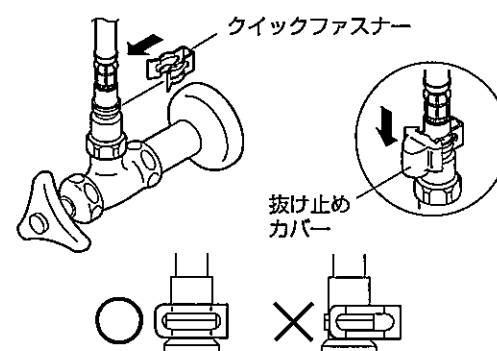
(1)接続金具の抜け止めカバーをはずし、給水・給湯ホースを接続金具につば部とすき間なく合うまで差し込んでください。



注意

- 接続金具のオーリングの傷、ゴミかみに注意してください。
- 抜け止めカバーは、クイックファスナー接続の際に必要なので、なくさないようにしてください。

(2)クイックファスナーを給水・給湯ホースと接続金具の接続部(ツバ部)にカチッと音がするまで、確実にはめ込んでください。次に抜け止めカバーをクイックファスナーに確実にはめ込んでください。

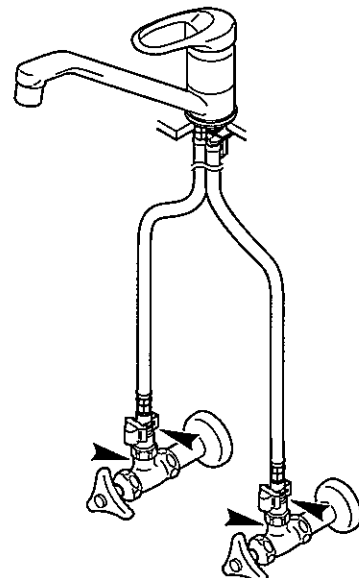


注意

- クイックファスナーは、ケガのないよう取扱いには注意してください。
- 抜け止めカバーをはめたままにしてください。
- クイックファスナーは、広げないでください。
- 給水・給湯ホースを上向きに引っ張って抜けないことを確認してください。

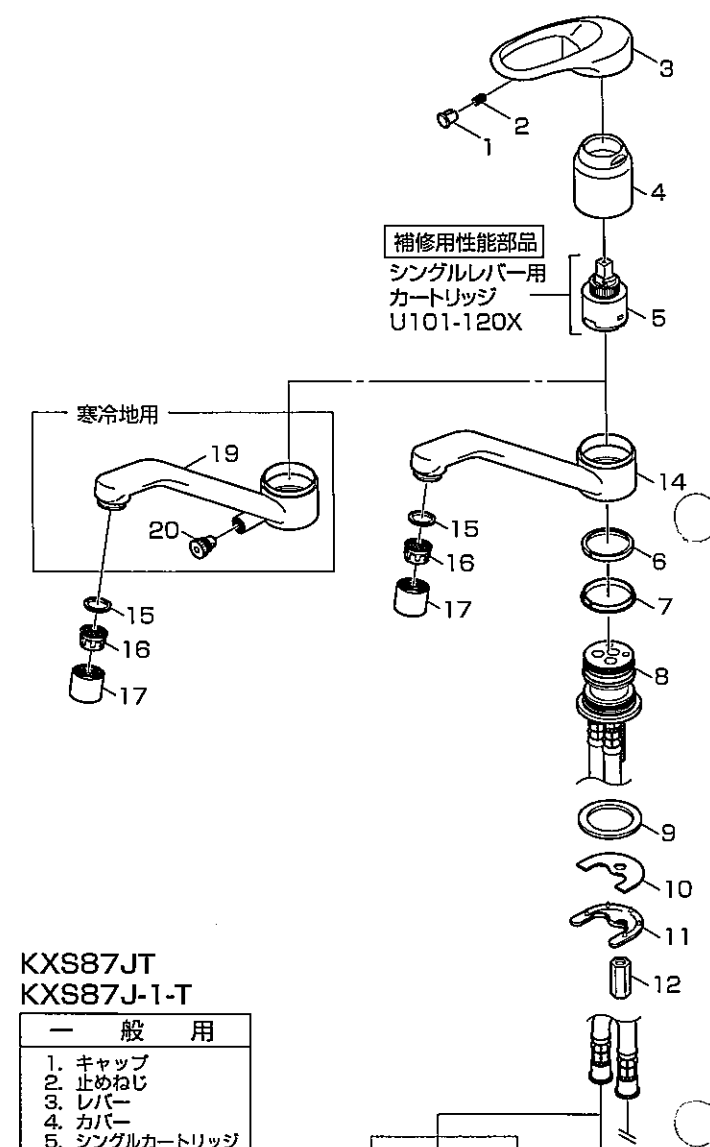
6 止水栓を開いて水漏れをチェックします。

接続後、各部に水漏れがないか必ず確認してください。水漏れがある場合は、もう一度はじめてやり直してください。



こんなときは 本製品の構造

本製品の構造を表したイラストです。
構造をご理解いただくのにご使用ください。



KXS87JT
KXS87J-1-T

一般用	
1.	キャップ
2.	止めねじ
3.	レバー
4.	カバー
5.	シングルカートリッジ
6.	割リング
7.	割リング
8.	胴
9.	座パッキン
10.	取付パッキン
11.	取付金具
12.	取付ナット
13.	接続金具
14.	吐水口
15.	パッキン
16.	泡沫器
17.	泡沫器本体

KXS87JTC
KXS87J-1-TC

寒冷地用	
18.	接続金具
19.	吐水口
20.	水抜プラグ

株式会社 三栄水栓製作所

〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号

TEL 大阪 (06)6976-8661

TEL 東京 (03)3683-7496